

【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組No.	評価
①	・HP「おおいた文化情報エンジン」を利用者が活用しやすいように改良したことにより、アクセス数が約3倍に増え(H24.4月実績)、十分に文化情報を提供できることとなった。
②	・香水づくり子体験事業の実施等により、大分香りの博物館の入館者数や調香体験者数が増加し、香りの文化を発信することができた。
③	・学校等の意欲的取組の結果、佳作入賞者が797作品(10,769作品(H22)→11,566作品(H23))増えており、子どもたちの豊かな感性と創造性の育成が促進されている。
④	・県民との建設プロセスの共有化を図るため、地域説明会を年2回開催した結果、合わせて599人の参加につながった。

【V. 施策を構成する主要事業の評価】

取組No.	事業名	事務事業評価		事業コスト(千円)
		総合評価	掲載頁	
①	1 別府アルゲリッチ音楽祭	見直し(24年度)事業内容の拡充	20	38,000
	2 大分アジア彫刻展	見直し(24年度)事業内容の拡充・効率化の推進	21	9,000
②	1 大分県民芸術文化祭開催事業	現状維持	—	28,000
	2 香りの文化振興事業	現状維持	—	4,659
③	1 芸術文化基金事業	現状維持	—	12,621
	2 青少年舞台芸術鑑賞事業	現状維持	—	4,000
	3 地域の文化活動支援事業	見直し(24年度)効率化の推進	—	2,200
④	1 県立美術館建設事業	見直し(24年度)事業内容の変更	22	3,599,982

【VI. 主な取り組みの進捗状況・今後の課題】

進捗状況	取組No.「①多様ですぐれた芸術文化の鑑賞機会の提供と文化活動の環境づくり」について、やや遅れている。	
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・すぐれた芸術文化の鑑賞機会を充実し、県民の文化活動の環境づくりを促進 ・行事への参加者の増加を図るため、内容等の充実や積極的な広報活動を推進 ・県内のすぐれた芸術文化の情報の発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・財政基盤が脆弱な芸術文化団体等への活動支援

【VII. 施策に対する意見・提言】

<ul style="list-style-type: none"> ○「安心・活力・発展プラン2005」中間見直し策定委員会(H23.6) ・文化や伝統を継承していくためには、高齢者と若者が出会う場所が必要ではないか。 ○県立美術館基本設計案説明会(H24.3) ・新しい美術館は立地がよい。県民の生きがいづくりや高齢者の生涯学習の場として何度でも訪れたい拠点となってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○県政モニターからの意見(H23.6,H23.11) ・県民芸術文化祭を県民に広く知らせるため、募集要項を大分県の広報番組等で知らせようか。 ・美術館はあまり行かないので、県立美術館ができたなら行ってみたい。
---	--

【VIII. 今後の施策展開について】

今後の方向性	施策展開の具体的内容
拡充	・別府アルゲリッチ音楽祭や大分アジア彫刻展の拡充、財団法人大分県文化スポーツ振興財団主催行事の充実など、平成27年春の県立美術館の開館に向けた芸術文化に関する県民機運の醸成を図るとともに、NPO法人大分県芸術振興会議の強化等により、芸術文化団体等の活動の活性化を促進する。